

目標  
2

## 美しい水と緑を守り、暮らしの基盤が整う共生のまち

私たちのまち『郡上』に「住んで良かった、住み続けたい」、また、来訪者が「また訪れたい、このまちに住んでみたい」と思えるまちづくり、循環型社会の実現、大自然を活かした魅力ある住環境の整備に努めます。

安全・安心・快適な市民生活を守るため、今後発生すると考えられる各種災害に備え地域防災力の向上に努めます。また、自然エネルギーの活用、道路ネットワークの整備、冬季における除雪体制の整備、空き家の予防対策と利活用、交通弱者の移動手段確保、高度化する情報通信基盤への対応、おいしい水の提供など地域に密着したきめ細かいサービスによる安定した市民生活の向上に取り組みます。

### 方針1

自然環境を守り、快適な住環境の実現を目指します

### 施策

- ①豊かな自然環境の保全
- ②適正な土地利用
- ③良好な住環境整備

### 方針2

循環型社会の実現を図ります

### 施策

- ①資源循環の仕組みの構築
- ②脱炭素社会の推進

### 方針3

暮らしの中の安全・安心を守ります

### 施策

- ①防災体制の整備
- ②市民の安全対策の推進
- ③災害危険箇所の解消
- ④建築物耐震化の推進

### 方針4

効果的な整備と適切な維持管理により社会基盤の充実を図ります

### 施策

- ①道路ネットワークの整備
- ②社会インフラの長寿命化・適正な維持管理
- ③除雪体制の整備
- ④上下水道施設の整備
- ⑤公共交通の維持・利便性向上
- ⑥ICT・デジタル技術の活用推進

方針1

自然環境を守り、快適な住環境の実現を目指します

分野 方針 施策 2-1-1 【施策1】 豊かな自然環境の保全	現状と課題	●郡上市の豊かな自然や水利用文化は先人によって守られてきましたが、これからも市民一人ひとりが環境保全の意識をもつことが重要です。	目指す姿	●市民の環境保全に対する意識が向上し、郡上の豊かな森林と美しい河川が保たれています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		河川水質調査箇所のうち基準を満たす箇所の割合 (時点)	%	100	100
分野 方針 施策 2-1-2 【施策2】 適正な土地利用	現状と課題	●周辺環境に大きな影響を及ぼすような無断で行われる大規模開発は近年行われていませんが、引き続き規制・誘導が必要です。また、店舗の閉鎖や空き家になったことに起因する空き地化など、低・未利用地が散見されます。このため、土地の流動化を進めるとともに、地域の特性に応じた土地利用の誘導が必要です。	目指す姿	●適正な規制・誘導や地籍調査事業の実施などにより、決められた手続きやルールの中で、環境保全と土地の有効活用の両立が図られています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		無許可または無届で開発が行われた件数 (年間)	件	0	0
分野 方針 施策 2-1-3 【施策3】 良好な住環境整備	現状と課題	●空き家の増加により町並みの景観が阻害されるほか、八幡市街地での交通混雑などによる住環境への悪影響が懸念されています。	目指す姿	●交通体系の整備や公園等の維持管理により、快適な環境の中で暮らし続けることができます。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		空家等実態調査に基づく空き家の件数 (時点)	件	804 (R2)	760



## 施策1

## 豊かな自然環境の保全

清流長良川をはじめ、本市の貴重な資産である優れた自然環境を保全するため、自然環境に悪影響を及ぼす不法投棄を未然に防止するためのパトロールの実施と啓発を行います。また、環境保全に対する市民意識の向上を図り、市民や事業者による自主的な環境保全活動を促すため、エコ活動の普及啓発や、市内一斉清掃日の設定及び周知に努めます。このほか、伝統的水利用施設の維持管理を支援することにより、町並みと暮らしが一体となった水利用施設の維持を図ります。

## 【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
	水環境の保全	○長良川の良い河川環境の保持 ○定期的な水質検査の実施 ○下水道施設等の適正な維持管理	環境課 水道工務課
経	自然環境の保護	○郡上市自然環境保護条例に基づく規制・誘導 ○生物多様性の保全活動 ○白山ユネスコエコパークの保護活動支援 ○市民一斉清掃日の設定及び周知	環境課 企画課
	不法投棄の防止	○【協】不法投棄防止パトロールの実施 ○啓発看板の設置	環境課
脱	自然環境の保全についての意識啓発	○郡上市清流長良川等保全条例の周知及び理念の具現化 ○エコ活動の普及啓発	環境課
経	水利用文化の継承	○【協】水舟やカワドなど伝統的水利用施設の文化継承と地域資源としての活用	都市住宅課
脱	環境教育の推進	○環境に関する出前講座の実施 ○郡上学総合講座の実施 ○学校における環境教育の実施	環境課 学校教育課

**施策2**

**適正な土地利用**

低・未利用地の有効活用や土地の流動化を図ることで、土地利用効率の向上につなげるとともに、土地の利用状況や大規模な土地売買の動向を把握することにより、適正な土地利用の誘導に努めます。また、土地取引や開発事業を円滑かつ公平に行い、土地の有効活用を推進するための基礎となる土地境界の明確化を推進します。

**【主な取り組み】**

重点	取り組み	主な内容	担当課
	土地利用の適正な誘導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○郡上市八幡都市計画マスタープランに基づく規制誘導</li> <li>○岐阜県土地利用基本計画に基づく土地利用の推進</li> </ul>	都市住宅課 企画課
	土地境界の明確化	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地籍調査の実施</li> <li>○林地の境界明確化の推進</li> </ul>	建設用地課 林務課
	開発行為の適正な誘導	<ul style="list-style-type: none"> <li>○開発行為の適正な規制・誘導及び指導</li> <li>○大規模土地取得や水源地取得の動向把握</li> </ul>	都市住宅課 企画課 林務課 環境課

## 施策3

## 良好な住環境整備

歴史的な町並みや豊かな自然景観が多く残るまちには、市民だけでなく市外の方も住みたいくなるような人々をひきつける魅力があります。こうした魅力を高めるため、公共空間のバリアフリー化や市営住宅の計画的な維持保全等を推進するとともに、空き家の予防対策などによって貴重な資産である町並みを保全しながら、八幡町市街地の交通対策計画の検討を進め、良好な住環境整備を図ります。

## 【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
経	景観形成の推進	○【協】郡上市景観条例、景観計画に基づく規制・誘導による景観形成 ○景観活動に対する支援（景観百景プロジェクト） ○景観を表彰する取り組みの実施（景観賞） ○歴史的風致形成建造物の指定及び保存の支援	都市住宅課 社会教育課
定地	空き家の予防	○郡上市空家対策計画に基づく対策の推進 ○【協】郡上市空家等対策協議会の開催 ○空き家施策の調整・活用検討	都市住宅課
	バリアフリー化の推進	○バリアフリー化の普及、啓発 ○バリアフリー化の対策の実施	都市住宅課 関係課
	市営住宅の保全	○長寿命化計画に基づく既存住宅の改修等	都市住宅課
定地	優良な住宅用地の供給	○分譲地の販売促進	都市住宅課
経	交通体系の整備	○郡上市八幡町市街地交通対策計画の策定 ○駐車場の効果的な運用 ○観光客に対する案内・誘導 ○八幡町市街地交通規制等の検討（実証実験の実施）	都市住宅課 観光課
	公害の防止	○郡上市公害防止条例に基づく規制・誘導 ○騒音調査の実施	環境課
	公園やポケットパーク等の適正な維持管理	○【協】市民協働による計画的な清掃活動の実施	都市住宅課 建設総務課 観光課 総務課 関係課

## 関連する個別計画

- 郡上市生活排水処理基本計画
- 郡上市地球温暖化防止実行計画
- 郡上市景観計画
- 郡上市八幡都市計画マスタープラン
- 郡上市歴史的風致維持向上計画
- 郡上市空家等対策計画
- 郡上市公営住宅等長寿命化計画
- 第2期郡上市地域住宅計画

方針2

循環型社会の実現を図ります

2-2-1 【施策1】 資源循環の 仕組みの構築	現状と課題	●市民一人当たりが排出するごみの量は増加傾向にあり、ごみ処理のコストと地球環境への負担を軽減させるために、ごみを再資源化し資源の循環を促進する必要があります。	目指す姿	●市民一人ひとりが4Rの取り組みを実践することで、ごみが減量化され環境にやさしいまちが形成されています。		
	指標	項目		単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		市で処理するごみのリサイクル率 (年間)		%	14.8	20.0
2-2-2 【施策2】 脱炭素社会の 推進	現状と課題	●国際的に地球温暖化に対する取り組みが推し進められており、本市においても「脱炭素社会郡上」の実現に向けて、市民・事業者・行政が一体となった取り組みの推進が求められています。	目指す姿	●地球温暖化防止に向けた取り組みが促進され、温室効果ガス排出量実質ゼロの実現に近づいています。		
	指標	項目		単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		二酸化炭素排出量の削減率 (年間)		%	-	4.8



## 施策1

## 資源循環の仕組みの構築

限りある資源を有効に利用し、環境への負荷を減らすため、4 R（不要なものの不買・拒否、ごみの発生抑制、再使用、再資源化）の普及啓発を行うことで、資源循環の仕組みの構築に努めます。環境への負荷を減らすために可燃ごみの排出量を削減し、また、複雑化する環境・経済・社会の課題を踏まえ、地域資源を最大限に活用した「地域循環共生圏」の形成を視野に準備を進めます。

## 【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
	廃棄物の適正な処理の推進	○効率的なごみ収集・処理の実施 ○粗大ごみの回収・処理の実施 ○ごみ収集車の更新	環境課
脱	可燃ごみの減量化	○ごみ分別徹底の指導 ○生ごみ堆肥化の普及啓発 ○食品ロス削減の推進	環境課
脱	4 Rの推進	○4 Rの普及啓発 ○「郡上コンポスト」の作成、利用促進 ○エコプラザの利用促進	環境課
	廃棄物処理施設の適正管理	○旧不燃物処理施設の取り壊し ○廃棄物処理施設・最終処分場整備の推進	環境課
脱	地域循環共生圏の形成推進	○資源循環や地域内経済循環を実現する市民活動への支援	政策推進課 環境課

**施策2**

**脱炭素社会の推進**

「持続可能な地域づくり」を実現していくため、温室効果ガスの排出抑制などによる環境負荷の低減を推進します。また、豊かな森・水など地域資源を活かした再生可能エネルギーの導入促進を通じて持続可能な地域の構築に寄与するとともに、次世代につながる「脱炭素社会郡上」の実現に努めます。

**【主な取り組み】**

重点	取り組み	主な内容	担当課
経脱	温室効果ガスなどの排出削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地球温暖化防止実行計画（区域施策編）の策定</li> <li>○温室効果ガス排出削減の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民へのエコ活動の普及啓発</li> <li>・事業者への高効率設備機器等の導入推進</li> </ul> </li> <li>○排出・吸収プロジェクトの実施                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林整備の推進</li> <li>・再生可能エネルギーの導入推進</li> </ul> </li> <li>○カーボン・オフセットの検討                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民、事業者への情報提供や啓発</li> </ul> </li> </ul>	環境課 商工課 林務課
経脱	地域資源を活かした再生可能エネルギーの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○小水力発電の取り組み                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・民間主導型の小水力発電の事業化支援</li> <li>・【協】市有発電施設の維持管理委託</li> </ul> </li> <li>○木質バイオマスエネルギーの利用促進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・未利用材の活用に向けた支援</li> <li>・木質ストーブの導入支援</li> </ul> </li> <li>○太陽光発電の利用促進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅や事業所での発電システムの導入促進</li> <li>・公共施設での発電システムの導入推進</li> </ul> </li> </ul>	環境課 商工課 林務課 契約管財課

**関連する個別計画**

- 郡上市一般廃棄物処理基本計画
- 郡上市地球温暖化防止実行計画（事務事業編）

方針3

暮らしの中の安全・安心を守ります

分野 方針 施策 2-3-1 【施策1】 防災体制の整備	現状と課題	●大規模自然災害が増加する中、消防力の基準に対する人員、資器材などが不足しています。また、人口減少に伴う地域防災の担い手が減少傾向にあります。	目指す姿	●地域防災のリーダーが養成されるとともに、消防職員、消防団員及び資器材の充実が図られ、自主防災組織力や消防の機動力が高まっています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		防災士資格取得者数 (累計)	人	186	220
分野 方針 施策 2-3-2 【施策2】 市民の安全対策の推進	現状と課題	●自然災害によって倒壊のおそれのある、特定空家等となり得る空き家が増えています。一方で、交通事故、火災、消費者トラブルの発生件数の割合が増加しています。	目指す姿	●特定空家等の対策や消費生活相談、住宅用火災警報器の設置に関する啓発活動により、安全・安心な生活環境が整っています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		住宅用火災警報器の普及率 (時点)	%	82.0	100
分野 方針 施策 2-3-3 【施策3】 災害危険箇所の解消	現状と課題	●急峻な山々に囲まれた地形が多く、近年の異常気象により集中豪雨などによる土砂災害等が発生しやすい状況となっています。	目指す姿	●河川の氾濫や急傾斜地の崩壊箇所を改修することにより、災害危険箇所が解消され、災害に強い社会基盤が整っています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		氾濫が想定される河川の改修箇所数 (累計)	箇所	-	26
分野 方針 施策 2-3-4 【施策4】 建築物耐震化の推進	現状と課題	●公共施設及び公営住宅等については、概ね耐震化が終わっていますが、民間施設等にあつては、建築物の耐震診断と耐震改修が進んでいない状況です。	目指す姿	●災害時に避難所となる公民館や民間施設等の耐震診断や耐震改修が進み、地震発生時の安全が確保されています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		住宅及び多数の者が利用する建築物の耐震化率 (時点)	%	61.0	95.0



**施策1**

**防災体制の整備**

近年、全国各地で地震や豪雨による災害が多発し、大きな被害をもたらしています。そのような災害時に対応できるよう、市民一人ひとりの備えや自主防災組織を中心とした地域単位での防災意識の向上と体制の強化、消防車両などの適正な更新や防火水槽の整備などにより、自助・共助・公助による対応力強化を図ります。

**【主な取り組み】**

重点	取り組み	主な内容	担当課
地	大規模災害等に対する市の迅速かつ円滑な体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市災害対策本部・支部を円滑に運用するための効果的な防災訓練の実施</li> <li>○災害時備蓄品の配備</li> <li>○災害時等における円滑な避難所の開設運営の体制整備</li> <li>○災害危険箇所の見直しを受けたハザードマップ等の更新</li> <li>○市内道の駅の防災拠点化整備</li> <li>○災害応援協定等他自治体及び団体等との連携</li> </ul>	総務課 観光課
地	地域防災力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○災害発生時の地域初動態勢の確立</li> <li>○【協】地域防災のリーダーとなる防災士の養成と活動支援</li> <li>○自主防災会によるハザードマップを活用した効果的な防災訓練の実施</li> <li>○【協】市民や企業等の防災意識向上のための啓発活動</li> <li>○【協】自主防災組織の育成強化</li> <li>○防火水槽などの水利確保</li> </ul>	総務課
地	情報伝達体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>○防災行政無線（同報系）設備の計画的更新</li> <li>○安全・安心メールの登録推進と効果的な運用</li> </ul>	総務課
	消防団の強化・充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消防団員、消防団災害等支援団員の確保</li> <li>○地域の実状に応じた消防団体制や資器材の充実・訓練の実施</li> </ul>	消防総務課 総務課
	災害に強いまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○民間事業者の事業継続計画（BCP）の策定支援</li> </ul>	総務課 商工課
	常備消防の強化・充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○救助隊員・救急隊員の適正配備</li> <li>○資器材の充実</li> </ul>	消防総務課

## 施策2

## 市民の安全対策の推進

日常生活において、市民が安心して暮らすため、地域における市民の連携意識を高めるとともに、生活環境等の整備を行い、犯罪、事故、火災等の発生件数の割合を低くします。併せて、高齢者を対象とした交通安全対策や、特定空家等の解消を図ります。

## 【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
	防犯対策	○防犯意識向上に向けた啓発の実施 ○【協】地域における防犯活動の普及 ○防犯灯の設置及びLED化に対する補助 ○防犯カメラの設置に対する補助 ○犯罪被害者への支援	総務課
	交通安全対策	○高齢者に対する後付けのペダル踏み間違い時加速抑制装置の購入・設置費用にかかる補助 ○交通安全教室の実施 ○【協】高齢者交通事故予防啓発の実施 ○交通安全施設の整備 ○通学路の安全確保	総務課
	火災対策	○住宅用火災警報器の設置・交換の推進 ○Net119通報などの利用促進	消防総務課
	自然災害対策	○ブロック塀撤去の補助 ○土砂災害特別警戒区域内住宅建替等補助	都市住宅課
	消費者保護	○消費者トラブルに遭わない啓発活動の実施 ○消費生活相談体制の維持	総務課
	特定空家等の解消	○特定空家等の所有者等に対する助言・指導 ○特定空家の除却に対する補助	都市住宅課

### 施策3

### 災害危険箇所の解消

災害から住民の生命財産を保護し、生活基盤の安定を図るためには、災害の発生を防いでいく必要があります。このため、集中豪雨や台風の影響による土砂災害、倒木等による自然災害の発生しやすい河川の改修や集落の土砂災害防止対策、沿道の樹木伐採などを実施することにより、災害危険箇所の解消を図ります。

#### 【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
	河川の改修	○普通河川の整備 ○治山施設の流末整備	建設工務課
	急傾斜地等危険箇所の解消促進	○集落の土砂災害防止対策の実施	建設工務課 建設総務課
	治山事業の推進	○事業主体（県農林事務所）と連携した治山事業の実施	建設工務課
地	沿道の樹木伐採促進	○積雪や台風等におけるライフラインの確保と環境整備のための沿道林修景整備事業の実施	建設工務課 総務課

### 施策4

### 建築物耐震化の推進

地震発生時に市民等の安全を確保するためには、家屋等の倒壊や火災延焼を防ぐ必要があります。そのため、耐震化の必要性と重要性を周知しながら、避難所として利用される集会所の耐震補強に対する補助や、民間住宅及び大規模な建築物の耐震診断や耐震改修の補助を行い、建築物の耐震化を推進します。

#### 【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
	建築物耐震化の周知	○広報媒体を活用した耐震診断の普及と啓発	都市住宅課
	集会施設等の耐震化	○集会所耐震補強の支援	総務課
	民間住宅耐震化支援	○木造住宅無料耐震診断の実施 ○木造住宅耐震補強への助成 ○特定建築物等の耐震化支援	都市住宅課

#### 関連する個別計画

- 郡上市耐震改修促進計画
- 郡上市地域防災計画
- 郡上市国土強靱化地域計画
- 郡上市業務継続計画
- 郡上市空家等対策計画

方針4

効果的な整備と適切な維持管理により社会基盤の充実を図ります

分野 方針 施策 2-4-1 【施策1】 道路ネットワークの整備	現状と課題	●近年多発する自然災害により、交通機能の停止に伴う集落の孤立が懸念される一方で、耐震化されていない橋梁及び未整備の道路等があります。	目指す姿	●生活道路等の道路ネットワークの整備、橋梁の耐震化や未整備道路の改良を促進することにより、安全で快適な生活環境が整っています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		市内の幹線道路が十分整備されていると思う市民の割合 (まちづくりアンケート)	%	47.0 (R2)	50.0
分野 方針 施策 2-4-2 【施策2】 社会インフラの長寿命化・適正な維持管理	現状と課題	●老朽化によるトンネル及び橋梁の崩壊が危惧され、交通の安全が脅かされています。	目指す姿	●適切な維持管理を実施することにより、危険箇所を減らし、安全に利用できる社会基盤が提供されています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		橋梁の法定点検結果に基づく修繕箇所数 (累計)	箇所	-	81
分野 方針 施策 2-4-3 【施策3】 除雪体制の整備	現状と課題	●除雪委託業者の減少により除雪体制が脆弱化し、冬季の円滑な交通の維持が困難となっています。	目指す姿	●市が保有する除雪機械の増強や委託事業者の負担軽減等、除雪体制の整備が進み、冬季においても円滑な交通が確保されています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		除雪機械の市保有台数 (時点)	台	60	62
分野 方針 施策 2-4-4 【施策4】 上下水道施設の整備	現状と課題	●上下水道事業では、既存施設の老朽化と、それによる維持管理費の増大、人口減少に伴う収入の減少など厳しい経営環境に置かれており、事業継続が困難な状況になりつつあります。	目指す姿	●水道事業では、施設の適切な維持管理とともに計画的・効率的な施設更新が行われ、安全・安心な水が安定的に供給されています。下水道事業では、安定的かつ効率的な事業運営により快適な市民生活が確保され、公共用水域の水質が保全されています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		水道管路の耐震管路への更新延長 (累計)	km	-	61.0
分野 方針 施策 2-4-5 【施策5】 公共交通の維持・利便性向上	現状と課題	●少子高齢化や人口減少、利便性等の要因により公共交通の利用者が減少傾向にあることや、交通事業者の運転手不足、赤字路線の維持等のため公的負担が増えてきています。	目指す姿	●公共交通空白地が解消され、また、運行実態や利用ニーズにマッチした運行が行われるなど、地域の実状に適した公共交通が確保されています。	
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)
		公共交通 (路線バス・自主運行バス) の利用人数 (年間)	人	236,154	245,000

## 第2章 分野別基本計画

### 2 美しい水と緑を守り暮らしの基盤が整う共生のまち

分野 方針 施策 2-4-6  【施策6】  ICT・デジタル技術の活用推進	現状と課題	●地域課題の解決手段として、ICTやデジタル技術の急速な進展に対応可能な知識・技術の習得や、整備した光通信網の有効活用が求められています。	目指す姿	●産業、防災、教育等様々な分野において、新技術の導入や光通信網の活用により、地域課題の解決が進んでいます。		
	指標	項目	単位	現状値 (R1)	目標値 (R7)	
		ICT・デジタル技術を活用したシステム等の導入数 (累計)	件	-	5	



## 施策1

## 道路ネットワークの整備

国道や県道などの郡上市の骨格を成す幹線道路は、広域間・地域間の交流や経済活動を支え、また、災害時におけるライフラインとして欠かさないものです。このため、移動時間の短縮、移動・輸送コストの縮減のため整備を促進します。また、市道をはじめとした身近な生活道路は、市民の日常生活を支える重要な道路であることから、長寿命化を見据えながら改良整備に努めます。

このほか、孤立集落連絡道の整備を図ることにより、災害に対する安全性の向上を図ります。

## 【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
経	幹線道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国道156号の改良促進 ・郡上大橋、為真歩道、歩岐島～長滝歩道、向小駄良歩道、大島歩道</li> <li>○濃飛横断自動車道八幡～和良間の整備推進</li> <li>○主要地方道金山明宝線 めいほうトンネルの事業推進</li> <li>○国道256号 八幡町那比及び和良町三庫道路改良の早期事業化</li> <li>○県道石徹白前谷線（仮称）石徹白トンネルの早期事業化</li> </ul>	建設総務課 建設工務課 都市住宅課 建設用地課
	生活道路の改良整備	○道路未改良箇所における舗装や排水路等の改良実施	建設工務課
地	孤立集落連絡道の整備	○狭隘箇所及び崩壊・落石危険箇所の解消	建設工務課
地	緊急輸送道路橋及び重要路線道路橋の耐震化	○橋梁補修に併せた緊急輸送道路橋及び重要路線道路橋の耐震化の実施	建設総務課 建設工務課

**施策2**

**社会インフラの長寿命化・適正な維持管理**

トンネル及び橋梁等、既存の社会基盤を安全に使用するために策定した長寿命化修繕計画の定期的な見直しを実施します。また、市民の皆さんが社会基盤を安全に利用できるよう、トンネル及び橋梁等の定期点検（法定点検）を5年に1回実施し、重大な損傷が起きる前に修繕する予防保全管理により適正に維持管理します。

**【主な取り組み】**

重点	取り組み	主な内容	担当課
	法定点検等の結果による効果的・効率的な改良及び維持修繕の促進	○トンネル及び橋梁等の点検を5年に1回実施 ○老朽化が進む社会インフラの効率的な維持管理の実施	建設総務課 建設工務課
	地域による道路環境整備	○【協】美化活動等道路環境の維持管理	建設総務課

**施策3**

**除雪体制の整備**

除雪委託業者の減少により除雪体制が脆弱化していることから、機械維持費の補填など、委託業者の除雪機械維持の負担軽減措置を講じるとともに、市が保有する除雪機械の計画的な整備等により除雪体制の整備を図り、冬季における円滑な交通を確保します。

**【主な取り組み】**

重点	取り組み	主な内容	担当課
	円滑な除雪体制づくり	○除雪機械等の計画的な整備 ○除雪事業者等に対する負担軽減措置の実施 ○【協】円滑な除雪のための連携強化（行政、事業者、地域）	建設総務課

## 施策4

## 上下水道施設の整備

広大な面積に集落が点在するため、非常に多くの上下水道施設を抱えています。これらの施設を維持管理するためには多くの費用が必要となる一方で、人口減少等による水需要の減少、施設の老朽化、地震等自然災害対策など、上下水道事業を取り巻く環境は非常に厳しいものとなっています。

市民のライフラインである上下水道を持続可能なものとするため、適切な維持管理に努めるとともに、効率的な維持管理を目指した施設の統廃合・更新を行います。

## 【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
地	水道の安定供給の実現	○漏水箇所の早期発見のための計画的な漏水調査の実施 ○耐震管への布設替え等の適正な維持管理	水道工務課 水道総務課
	下水道施設の効率的な運用	○効率的な運用のための下水道施設統廃合の計画策定及び実施	水道工務課 水道総務課

## 施策5

## 公共交通の維持・利便性向上

人口減少や少子高齢化などにより、利用者の減少や利用ニーズの変化などの課題が浮き彫りとなる中、これからの地域公共交通は、市民、交通事業者、行政がそれぞれの役割に応じて、協力し合いながら、確保・維持・改善を図っていくことが重要となります。このため、地域特性や利用実態に対応した運行形態の確立など、住民の理解と利用、協力や参画を得ながら利便性の向上を図ります。

## 【主な取り組み】

重点	取り組み	主な内容	担当課
地	持続可能で安全・安心なバス・タクシー路線の確保・維持	○バス事業者への運行支援 ○地域の実状に応じたバス路線の運行 ○【協】地域主体による移動手段確保への支援 ○利用実態を踏まえた小型車両の導入 ○高齢化が進むバス・タクシー乗務員の確保対策の継続	企画課
地	公共交通の利用促進	○公共交通利用者助成の実施 ○公共交通と福祉分野の移動サービス情報の周知 ○運転免許証返納者への公共交通の利用促進	企画課 高齢福祉課 社会福祉課
経地	観光需要に対応した公共交通の促進	○公共交通情報と観光情報をリンクさせたわかりやすい情報提供の実施 ○訪日外国人等に向けた、公共交通情報のオープンデータ化による経路検索等の促進	企画課 観光課
地	長良川鉄道の支援	○沿線市町と連携した運行支援 ○老朽化した鉄道施設の維持修繕等への支援	企画課

**施策6**

**ICT・デジタル技術の活用推進**

地域経済や地域社会の課題に対して、スマート農業やドローンなどのICT・デジタル技術の活用による解決が期待されていることから、これに対応するための組織体制づくりや最新の技術の調査研究を行います。

また、郡上CATV管内全域を光ケーブル化し情報通信の高速化を実現したことから、今後も社会環境の変化を注視しながら安定した通信サービスを提供します。

**【主な取り組み】**

重点	取り組み	主な内容	担当課
	ICT・デジタル技術活用推進体制の構築	○市のDX推進体制の構築	情報課
経地	ICT・デジタル技術の導入	○最新技術の調査研究 ○導入及び支援策の検討	情報課
地	通信サービスの提供	○光通信網の安定した通信サービスを提供するための適切な維持管理 ○光通信網の通信サービス向上による加入促進 ○データ放送、郡上市アプリの継続的な見直し	情報課

**関連する個別計画**

- 郡上市市道舗装修繕計画
- 郡上市道路トンネル維持管理個別施設計画
- 郡上市水道事業ビジョン
- 地域公共交通網形成計画
- 第3次郡上市情報化計画
- 郡上市情報システム部門業務継続計画[ICT-BCP]